

地域連携協働NEWS

福島県教育庁南会津教育事務所
総務社会教育課

町の出前講座を活用して ～田島中学校「家庭科」の授業より～

10月28日に田島中学校を訪問し、「家庭科」の授業を参観させていただきました。この日の授業は「浴衣の着付け体験」。南会津町の出前講座を活用し、5名の講師の先生をお招きしての授業でした。これは地域連携担当教職員である星由起子先生が、3年前から公民館と連携して行っている体験活動です。

【着付け体験に至るまで】

「田島祇園」の和装の伝統文化が根付いているこの地域。着物を自分で着ることができたら…、そんな思いで始まった体験活動。着付けの専門家探し、何より自分の浴衣を持っている生徒が少ない状況の中、南会津町公民館の“出前講座 何でも要相談”を足掛かりに、「指導員さんの派遣」と「浴衣レンタル」で実現したそうです。

【地域と学校の連携】

現在公民館講座としては「着付け」は行っていませんが、さすが田島祇園のお膝元。指導できる方も浴衣もそろっています。学校の願いが届き、快く引き受けてくれる公民館は心強い。また、出前講座で公民館事業も活気が出ます。まさにWIN-WINの関係ですね。



まずはよい姿勢と礼から



帯を美しく身につける



腰骨の上でしっかり止める



袖を巻き込まないように…



和服姿の似合う女性の完成!



これで旅館の浴衣の着こなしは完璧!

【指導員さんから】みんな興味をもって真剣に取り組んでくれます。浴衣を着る機会は祇園祭りや盆踊りなど、年に数回ですが、自分で身につけて出かけられるといいですね。よいきっかけになればと思います。

<地域連携の視点で参考となる点>

- 町の出前講座を利用することで、地域の人材を大いに活用できる。
- 地域の人材から専門的な知識を学ぶことができる。

まさに
WIN-WINの
関係!!